

# 渡辺 さとし

町田市議会議員



経歴  
1979年6月27日生まれ、鶴川2丁目住在。駒澤大学中退。衆議院議員手塚仁雄・参議院議員蓮舫の秘書を経て、衆議院議員伊藤俊輔秘書へ。議員秘書歴15年。2022年町田市議選挙初当選。防災士。息子2人の父。

主な役職  
総務委員会委員  
議会運営委員会委員  
都市計画審議会委員



最新情報  
発信中!  
[watanabesatoshi.jp](http://watanabesatoshi.jp)

経歴  
1979年8月5日 町田市生まれ 町田市在住/富士幼稚園 卒園/桐蔭学園小・中・高・大卒業/北京大学 留学/中央大学経済学部 卒業/会社経営元役員/第46回・第47回衆議院議員選挙 次点/第48回衆議院議員選挙 76,450票 初当選/第49回衆議院議員選挙 126,732票2期目当選

主な役職  
党青年局長代行/都連選対委員長/議院運営委員会/安全保障委員会/法務委員会/日中友好議連/障がい・難病政策推進議連/旧公団居住安定化推進議連/小田急多摩線延伸促進議連顧問/タクシーポリシー議連/新体操連盟副会長/長野県人会連合会顧問/拉致議連/連合政策フォーラム議員



最新情報発信中!  
[i-shunsuke.com](http://i-shunsuke.com)  
[@shun76450](https://www.facebook.com/shun76450)

## 鶴川地区また近隣にお住まいの皆様へ

いよいよ鶴川駅周辺のまちづくりが進んでいます。私たちの選挙、駅頭や地域活動等でもお伝えして参りました鶴川駅西口や南口のターミナル建設、両方から昇り降りできる駅の橋上化と自由通路、踏切の拡幅、岡上から南口ターミナルへの新たな道路建設、さらには駅周辺の渋滞解消など計画的に実現に近づいております。詳しくは中面にて上記以外の地域政策も含め書かせて頂きました。

昨年10月の衆議院選では、地元鶴川から伊藤

しゅんすけを2期目の国政に、また今年4月の市議選で鶴川2丁目住の渡辺さとしを市議会に送って頂きました。これからも国政と市政強力に連携をし、皆さんとの声に寄り添いながら共に精一杯活動して参ります。ぜひお困りのことやお手伝い出来ることがありましたら何でもお声がけください。



## しゅんすけが目指す「この国のかたち」



### ① 消費税5%へ減税

20年間のデフレ。間違った経済政策でGDP成長できず。個人消費も実質賃金も所得も下がり、結果税収も伸びない。コロナ禍でも税の軽減が必要。

### ② 教育・子育て・社会保障制度の充実

教育無償化。学校給食費無償化。年金は実質的制度破綻。総合合算制度、給付付き税額控除、ベーシックインカムの導入の検討。

### ③ 働く現場の声が通る政治

非正規雇用や低賃金、長時間労働の改善。介護士、保育士などの待遇改善。最低賃金は時給1500円(月額24万円)を目指す。(諸外国同様に国費で)

黙っていては  
変わらない!

### ④ 原発に依存しない日本へ

再エネ政策の確立と推進、省エネ化で原発に依存しない社会を中長期的な視点で実現し、新たな産業で雇用を創出し次世代に繋ぎます。気候変動対策。

### ⑤ 多様性を認める社会へ

障がい者、高齢者、LGBTQ、夫婦別姓、同性婚など多様性認め差別のない社会を。障がい者の親なき後も安心できるグループホームの充実を。孤独孤立対策。ヤングケアラー支援。不妊治療の適用拡大。動物愛護。

### ⑥ 専守防衛を貫く

憲法9条をいかし、専守防衛を貫き、合憲の範囲内で必要な軍事力、防衛力を備える。領域整備、海上保安庁の整備充実と自衛隊の連携、体制強化の法整備。日米地位協定の見直し。サイバーセキュリティ対策。

## ぜひ国会見学にお越しください!



伊藤俊輔事務所では、いつでも国会見学を受付しています。個人でも知人友人やご家族と、また自治会や町内会、老人会など団体でも様々なプランでの相談がいただけます。国会見学に加えて皇居や迎賓館、また浅草など観光を組み合わせることも可能です。  
(例:見学のみ無料。40人前後の団体であればバスを貸し切りお昼込で6,000円前後)

皆様のお困りごと、ご意見ご要望を  
是非お聞かせください。

FAX:03-3508-3640

衆議院議員伊藤しゅんすけ事務所 宛

メールの場合は [officeshunsuke2012@gmail.com](mailto:officeshunsuke2012@gmail.com) もしくは [お問合せフォーム](#)から▲



ご意見ご要望をお書きください

ご氏名:

TEL:

FAX:

ご住所:

MAIL:



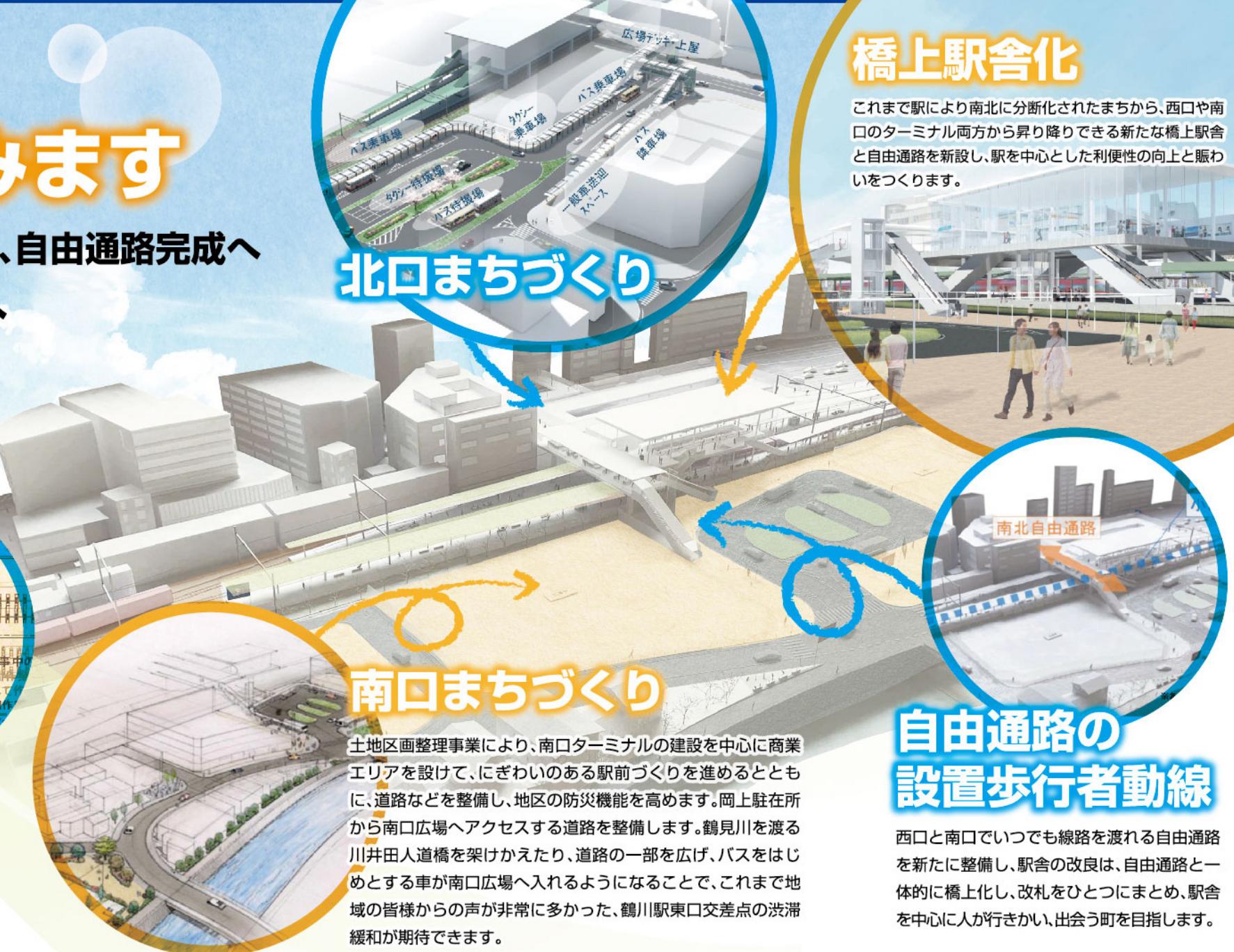
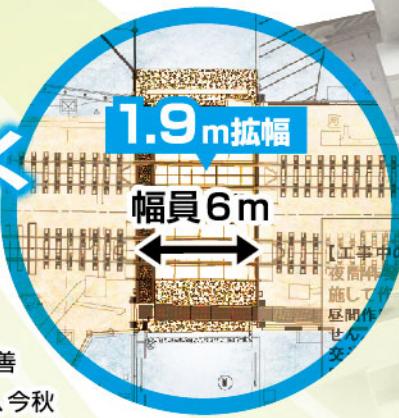
# 鶴川駅周辺 まちづくりが進みます

- ✓ 2027年 北口広場、鶴川駅橋上駅、自由通路完成へ
- ✓ 2024年 鶴川1号踏切拡幅完成へ
- ✓ 2031年 南口広場完成へ

様々なまちづくりを進め、長年の課題である  
鶴川駅周辺の渋滞解消も実現してまいります。

## 鶴川1号踏切を 安全で渡りやすく

鶴川1号踏切(鶴川駅西口に位置するミスタードーナツさんの横にある踏切です)は、これまで、踏切部の幅員が狭く歩行者と自動車のすれ違いが難しく、市民の方々からも、改善を求める声が強い踏切でした。そのため、市は、今秋より拡幅工事に着工すべく、予算が6月議会に提出され予算が可決されました。今回の拡幅工事により、これまでと比べて踏切部が1.9m拡幅され、幅員は6mとなる予定です。工事は夜間にしかできないため、工事完了時期は2024年ということですが、今後は、工事の着工状況を注視しつつ、踏切の安全対策、障がい者対策、歩道と車道の明確な色分けなど市民の皆様にとって利便性が高く、安全安心な踏切になるよう求めてまいります。



## 伊藤しゅんすけ 地元政策

### 大学病院並みの医療体制を!!



町田市には救命救急(大学)病院が1つもありません。  
脳や心臓など搬送される初動30分、40分が命取りです。

都議選や衆議院選挙、町田市長選や市議選でも一貫して立憲民主党として政策を訴えましたが、町田市には救命救急病院や大学病院が1つもなく高度医療ができません。近隣の八王子市には大学病院が2つ、相模原市には北里病院、川崎市には聖マリアンナ病院、多摩市にも日本医科大学があります。脳や心臓

などの急患は初動の30分40分が命取りです。救急車を呼んでも受け入れ先がなく長時間動かないこともあります。コロナ禍でも他県の病院に断られることがありました。町田市民43万人の命や健康を守れる医療体制の充実を引き続き求めてまいります。

## その他の地元政策

- 2027年に鶴川駅北口ターミナルと南北自由通路、橋上駅の完成、南口ターミナル運用開始、2024年鶴川1号踏切拡幅完了、駅周辺渋滞解消と急行停車駅へ
- 小田急線小山田への延伸と小山田駅の早期実現、魅力ある北部丘陵構想、1000万人が訪れる北部丘陵里山自然公園を
- 学校統廃合の地域にあった見通しと防災等跡地利用
- 相原駅前横浜線アンダーバスの実現で町田街道の渋滞緩和
- 町田市を含め中核都市に児童相談所設置
- 教育無償化、給食無償化
- 図書館・博物館の再編見直しと、整備を推進
- ドッグランの設置を
- 文化芸術やスポーツの支援
- 交通の便が悪い地域の市内交通、ミニバスなどアクセスの最適化
- 妊娠、出産、不妊治療等の支援
- 市内交通の改善とサイクリングロードを
- 待機児童ゼロへ
- 中心市街地や団地商店街など商業施設への支援
- 少人数学級の早期実現